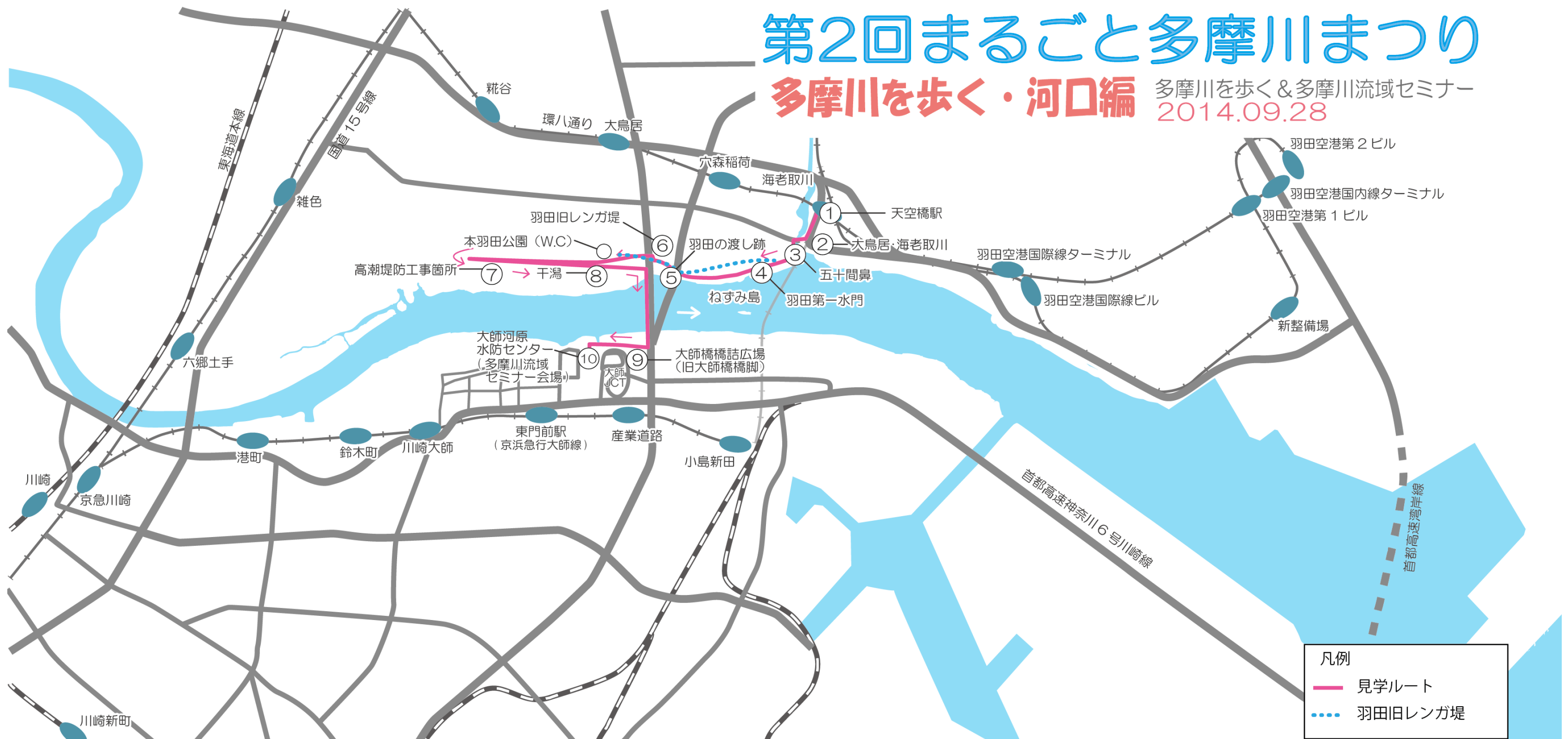


第2回まるごと多摩川まつり

多摩川を歩く・河口編

多摩川を歩く&多摩川流域セミナー
2014.09.28



1 天空橋駅

羽田空港への延伸工事前は「羽田駅」「羽田空港駅」と呼ばれていましたが、駅のそばの人道橋「天空橋」を由来として改称されました。

2 大鳥居

かつては鈴木新田にあった穴守稲荷の大鳥居です。終戦直後の穴守稲荷移転後も、「たたり」を恐れられて元場所にありましたが、1999（平成11）年に今の位置に移されました。※昔の位置は裏面の地図で確認できます。

3 五十間鼻

洪水時の強い水流から羽田空港側の多摩川の岸を保護するために作られた、長さ約90メートル（≒五十間）の石積み構造物です。

4 羽田第一水門

1988（昭和63）年に完成したこの水門は、高潮や台風の際に周辺の土地への浸水を防ぎます。2013年3月から2014年3月末までに水門柱補強と、橋梁架替の耐震工事を行いました。

5 羽田の渡し跡・旧大師橋橋脚

別名「六佐衛門の渡し」。生活に必要な品々が行き来していたほか、江戸の末には、穴守稲荷と川崎大師参詣へ行き交う多くの人々が利用していました。

6 羽田・旧レンガ堤

大正7年から行われた河川改修工事で築かれたレンガ堤は、新防潮堤より1本奥の道路沿いに残されています。堤内外を日常的に往来する羽田獵師町の土地柄への配慮により、自然堤防の上に腰高ほどの高さで築られました。

7 高潮堤防工事箇所

河口から六郷橋までの間を高潮対策区間と定め、高潮及び洪水に対する安全性の向上を図っています。東日本大震災を受けて整備の優先順位を再検討し、本整備を早急に行うこととしました。堤防の高さを高く、幅を広くする工事を行いました。

8 干潟

干潟には多くの種類のカニや貝、魚、野鳥が生息しており、春から夏にかけて子ども達が泥だらけになって生きものを観察しています。また、干潟を含めた河口の風景は「多摩川八景」に選定されています。

9 大師橋橋詰広場（旧大師橋橋脚）

昭和14年10月に旧大師橋が建設され、「羽田の渡し」「大師の渡し」は廃止されました。渋滞の恒常化、老朽化により現在の大師橋に架け替えられましたが、今でも両岸に旧大師橋の親柱が保存されています。

10 大師河原河川防災ステーション

平成19年にオープン。災害時には緊急復旧活動の基地となる一方で、平常時は多摩川のことについて知り、防災や環境について学習できる場として利用できます。

○ねずみ島

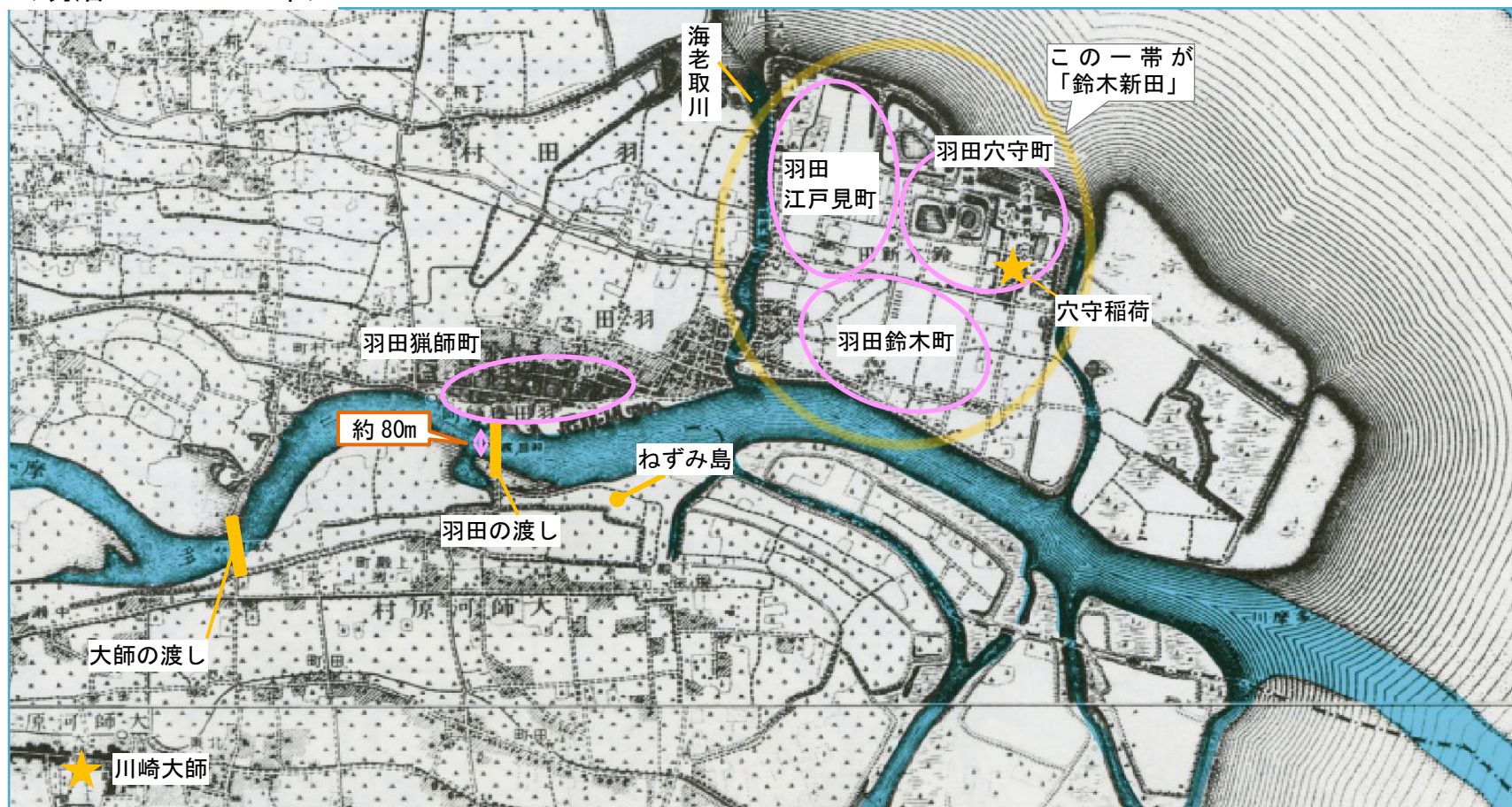
羽田の渡しの川崎側の船着き場があった付近が、ねずみ島として残っています。河川改修の際、所有者が最後まで買い上げに応じなかったため、現在の姿となりました。

○海老取川

多摩川から分派し、羽田の町と空港との境を流れる長さ約1kmの一級河川です。明治時代は歩いて渡れるほどの浅瀬で、文字通りエビ（芝エビ）を採ったことが名称の由来と言われています。

古地図から見る河口域の変遷

<明治39～44年>



- ・ 当時は橋がなく、「渡し」が使われていた。
- ・ 河口近くには「羽田の渡し」と「大師の渡し」があった。
- ・ 川幅は狭く、流れは蛇行していた。当時、羽田の渡しがあった場所の川幅は約80mであった。
- ・ 現在羽田空港がある辺りは「鈴木新田」と呼ばれ、羽田江戸見町・穴守町・鈴木町の3つの町があった。
- ・ 建物は主に羽田獵師町と川崎大師周辺に集中していた。
- ・ 河口には広大な干潟があった。

<昭和22年>



- ・ 旧大師橋が架けられた。昭和14(1939)年完成。
- ・ 羽田飛行場ができた。昭和6年(1931)年完成。
- ・ 旧レンガ堤は昭和8年に完成。当時は川に面していた。
- ・ 昭和20(1945)年の終戦と共に、鈴木新田の住民たちは進駐軍に強制退去を命じられた。穴守神社も昭和23(1948)年に現在の羽田6丁目に移転することとなったが、大鳥居は残された。

<平成24年>



- ・ 河川改修により川幅が広がった。羽田の渡しがあった場所の川幅を比べると約4倍となっている。
- ・ 新堤防が建設されたことから、旧レンガ堤より川側にも住宅が建っている。
- ・ 羽田空港が拡張し、埋め立てが進んだ。

歩いている場所を地図で確認してみよう！！



- | | | | | | |
|--------|------------|---------|------------------|-----------------|------------|
| ① 天空橋駅 | ② 大鳥居 | ③ 五十間鼻 | ④ 羽田第一水門 | ⑤ 羽田の渡し跡・旧大師橋橋脚 | ⑥ 羽田・旧レンガ堤 |
| ⑦ 干潟 | ⑧ 高潮堤防工事箇所 | ⑨ 大師橋橋脚 | ⑩ 大師河原河川防災ステーション | ■ 水面 | |